



衆議院議員

このチラシを周囲にお配りいただける方募集中!

きいたかし

国民民主 こくみんしゅ Press
KOKUMIN MINSHU PRESS 号外

国民民主党 福岡10区総支部 版 **2019.2**

きいたかし後援会事務所

〒802-0072 福岡県北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL. 093-941-7767
FAX. 093-941-5535
メール smile@kiitaka.net
きいたかしウェブサイト
http://www.kiitaka.net

きいたかし 北九州市選出の衆議院議員として、国に改革を促していきます!

地元・北九州市の声を国へつなぐ!

1月28日から第198回通常国会が始まりました。会期は6月26日までの150日間です。

来年度予算案の審議とともに、勤労統計の問題や消費税増税の複数税率、外国人受け入れ拡大の具体化、北方領土交渉など課題目白押しですが、政策の選択肢をひとつひとつ示しながら頑張っていきます。

統計不正問題では、厚生労働省の「毎月勤労統計」をはじめとした政府の基幹統計に著しい法律違反があり、全く不正確なデータをもとに予算が政策が決められていたことが明らかになりました。そもそも調べ方がルール違反でした。統計不正は暮らしや職場に大きな影響を与えています。賃金の伸び率も水増しされていて「アベノミクス」の成果の偽装も疑われています。官僚の組織的な隠ぺいの疑いも晴れません。**不当な過少給付の被害に遭った国民への迅速な対応や、第三者組織による不正の調査と日本政府の信頼回復**を、政府に求めています。

消費税率引き上げに際して、低所得者対策として給付つき税額控除を提案していましたが、政府与党は複雑で分かりにくい軽減税率を採用しようとしています。所得の低い人の負担割合が多くなる逆進性の問題も解決できません。政府に対して強く再考を促していきます。

活力ある日本社会の実現には**外国人労働者の受け入れ拡大**は必要かも知れませんが、問題は劣悪な労働環境です。相次ぐ主要企業での技能実習生に関する法律違反も明らかになりました。引き続き、政府に適切な待遇確保や人権的配慮などの再検討を求めています。

私自身は**文部科学委員会理事**に集中することになりました。教育、科学技術、文化、スポーツ、東京オリンピックパラリンピック。担当分野でも厳しい質疑と前向き提案に努めます。

教員の働き方改革では、全国の公立小中学校で、教員定員に対して本務教員が足りて



いない状態が5年間も続いている状態から、子どもたちの学びの場を守るために、政府の姿勢を質していきます。

教育費の負担軽減は、望めば学ぶチャンスがつかめる仕組みを充実させるためにも前に進めていきます。親の収入による子どもの格差拡大や、奨学金の返済に四苦八苦する状況を一刻も早く改善するために、現場の声をもとにして具体的な提案を行っていきます。

地元北九州市の声を国へつなぐ仕事もちろん細やかにやり抜きます。皆様からの現場の声をもとにして、その声の先にある新しい答えをつくっていきます。

統一地方選や参院選に向けて野党をまとめて闘う取り組みも加速せねばなりません。**福岡県議選での仲間の必勝**へ全力を挙げます。あらゆる努力を尽くして**参議院福岡選挙区で議席獲得できる確かな選択肢を示します**。

ひとつひとつ、一期一会を大切に、通常国会も全力投球で頑張ります。応援よろしくお願ひします。

きいたかし とともに福岡県政改革に挑む仲間を紹介し

力を合わせて! 福岡県の元気づくり!

国民民主党は 4/7 福岡県議会議員選挙にむけて候補予定者を公認することを決定しました。



門司区

4/7 県議会・公認・新人

おがた ふみのり

おがたふみのりさんは、北九州市生まれの 33 歳、家族 4 人・子育て世代です。現在は、私きいたかしの秘書として、地域の窓口役に力を尽くしてくれています。福祉施設や営業仕事での経験・気づきも活かしながら、地域のお世話役として走り回ります。門司のにぎわいづくり・安全安心の実現へ、私や仲間の県議・市議とも協力して頑張ってくれると確信しています。ぜひ北九州生まれの若い力にご期待ください。



小倉北区

原田 ひろし

県議・公認・現職 3 期

原田ひろし県議は、北九州市生まれの 52 歳。民間企業勤務等を経て現在 3 期目。福祉・医療・教育政策に重点的に取り組んでいます。地域防災では、7 月の西日本豪雨災害の対応と急傾斜地対策、紫川の河川改修、商店街振興では旦過商店街の再開発事業、公共交通・交通環境整備、スポーツ振興、街の安全・安心の充実にも取り組んでいます。私の元公設秘書でもある原田県議。これからも小倉北区から地元北九州の元気づくりに共に努力します。



小倉南区

いずみ ひでお

県議・公認・元職 2 期

いずみひでおさんは、北九州市生まれの 51 歳。高校講師や民間企業を経て、県議を 2 期務めました。防災対策に熱心で、紫川・東谷川の豪雨対策と一緒に取り組み、福岡県の担当流域の対策工事にメドをたてました。金融面からの中小企業支援も続けています。担当委員長として景気・雇用対策、飲酒運転防止など地域の安全対策にも尽力。捲土重来を期し、自治会や PTA など、地域貢献のために邁進しています。地域に暮らす皆様の安心・安全を実現するため、いずみさんと共に頑張りたいと思います。



衆議院議員 **きいたかし** (城井 崇) のプロフィール

地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。

1973 年(昭和 48 年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2 浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03 年衆院選で初当選。09、17 年衆院選で当選(現在 3 期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事等を歴任。現在、衆院文部科学委員会理事、国民民主党広報局長、国民民主党福岡県連代表代行。得意分野:教育、科学技術、安全保障、行政改革。好きな食べ物:ラーメン。